

ポストコロナを見据えた

# “すみだ”の未来

～持続可能な“すみだ”の実現に向けて～

2021



つながる  
墨田区

# 区民の笑顔あふれる日常を取り戻すために 新型コロナウイルス感染症対策

予算額(継続)  
40,885千円

問合せ  
保健予防課長  
竹内 知子 内線3511  
生活衛生課長  
村田 里美 内線3581

## 1 目的

新型コロナウイルス感染症の感染状況を把握し、適切な感染症対応ができるよう、引き続き体制を整えるとともに、迅速な対応ができる検査体制を整備し、クラスター化の防止及び感染症拡大防止に努めていく。

## 2 主な事業内容

### (1) 新型コロナウイルス感染症対策事業

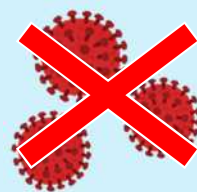
【40,385千円】(継続)

新規陽性患者が全国的に急増している状況を鑑み、引き続き保健所の体制整備を図る。食品衛生法の立入検査で飲食店のコロナ対策を指導。錦糸町駅前など繁華街における地域集中的なPCR検査を必要時実施できるよう体制を整備する。

### (2) 保健所によるコロナ検査の実施【500千円】(継続)

区職員(医師)が採取した検体を、検査キットを用いて区の検査施設にて検査する。直営実施により、即日で結果が判明するため、感染拡大予防に向けた迅速な対応が可能になる。

※東京都健康安全研究センターへ検査を依頼した場合、結果が判明するまでに1～2日程度の日数を要する。



## 感染症拡大防止

■ 墨田区発熱・コロナ相談センター  
(専門相談)人材派遣



各種問い合わせ対応・PCR検査の紹介等

■ 患者搬送委託



療養施設等への搬送

■ 保健所によるコロナ検査(クラスター化防止)



検体採取



PCR検査の実施

## 区立小中学校・幼稚園の新型コロナウイルス感染症対策と給食室の冷房化

予算額(拡充・継続)  
28,049千円

問合せ  
学務課長  
西村 克己 内線5121

### 1 目的

#### (1)新型コロナウイルス感染症対策

区立小・中学校及び幼稚園における新型コロナウイルス感染症対策を徹底しながら園児・児童・生徒の学習補償等を行う。

#### (2)区立小中学校給食室の冷房化

食中毒等のリスクを下げるとともに、夏場の高温な給食室での調理員の熱中症を防ぐため、未設置校全校にエアコンを設置する。

### 2 主な事業内容

#### (1)新型コロナウイルス感染症対策【16,547千円】(継続)

##### ア.感染予防物品購入経費【16,000千円】(継続)

消毒液・手袋等、日常の感染症対策用品を購入する。

##### イ.健康診断の感染予防対策経費【547千円】(継続)

感染予防対策を行い、健康診断を円滑に実施する。

#### (2)給食室の冷房化【11,502千円】(拡充)

未設置校にエアコンを設置する。

##### ア.区立小学校給食室冷房化【10,472千円】

##### イ.区立中学校給食室冷房化【1,030千円】

### ■新型コロナウイルス感染症対策

- ①感染予防に使用する物品購入経費  
・各校や教育委員会で必要な感染予防物品を購入する。



- ②就学時健康診断の感染予防対策  
・就学時健康診断の受診対象者の多い小学校に、健診医を派遣する。  
・就学時健康診断の感染予防策として、会場整理のための補助員を配置するための費用を補助する。  
・定期健康診断に必要な感染予防物品を購入する。



### ■給食室の冷房化(令和3年度に完了予定)

- ①区立小学校給食室冷房化  
小学校25校中、エアコン未設置校16校に設置する。  
②区立中学校給食室冷房化  
中学校10校中、エアコン未設置校1校に設置する。

### 3 ～人生100年時代を見据えたフレイル予防～ 高齢者の保健事業と介護予防の 一体的実施

#### 1 目的

医療専門職が中心となって高齢者の特性を踏まえた疾病及び介護予防を一体的に行うことにより、フレイル（加齢に伴う虚弱の状態）を予防し、高齢者が社会とのつながりを保ちつつ、健康寿命の延伸を図る。

#### 2 主な事業内容

##### (1) 健診等データ分析、企画調整【4,254千円】(拡充)

健診・医療・介護等のデータ分析から、地域の健康課題の整理や対象者の抽出を行うとともに、事業実施の効果等について検証する。また、医師会等地域の医療・福祉関係者等と連携し、効果的な事業展開を図る。

##### (2) ハイリスクアプローチ事業【11,989千円】(新規)

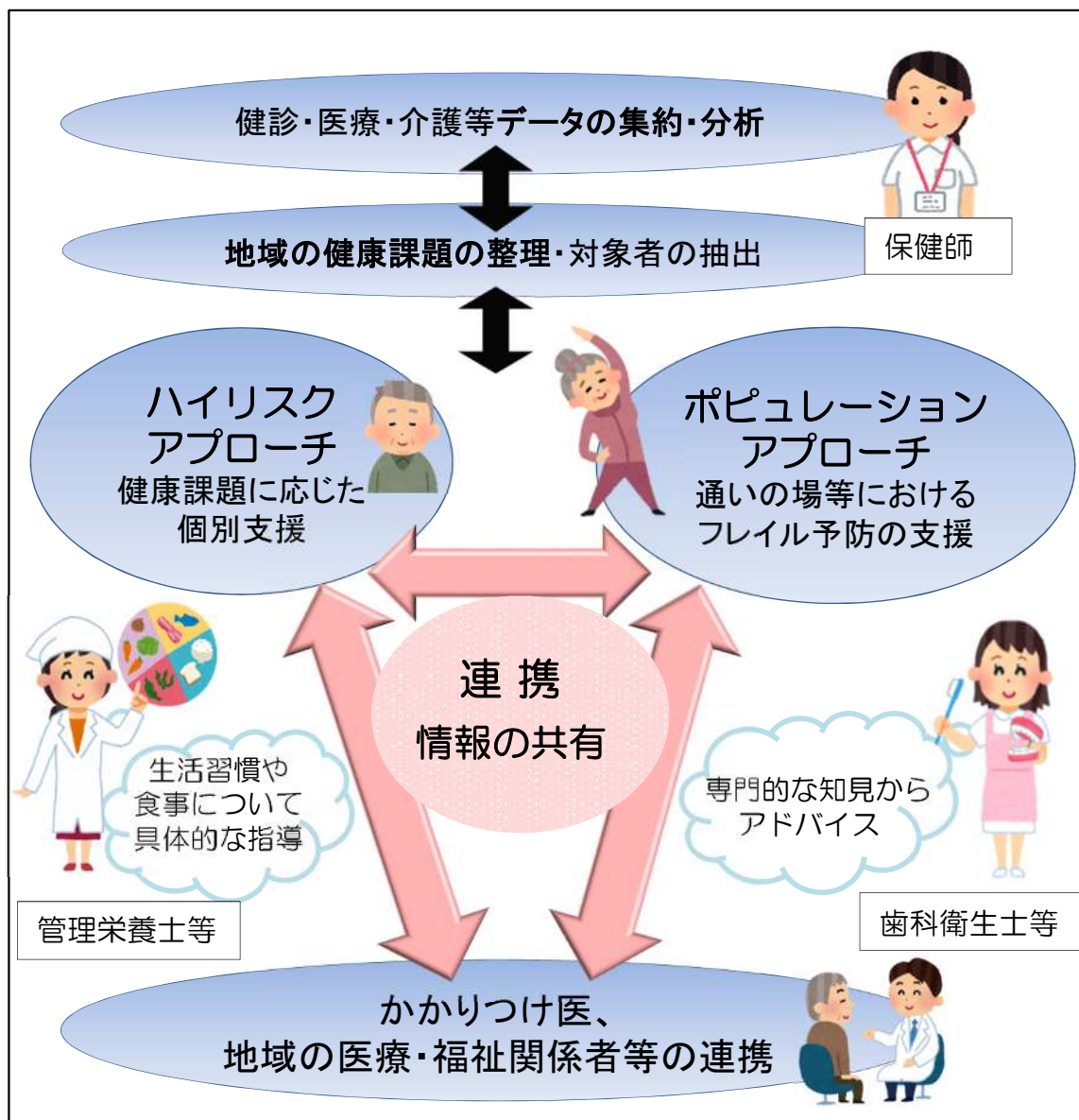
健康状態が不明な方に対する相談・指導や、生活習慣病の未治療者・治療中断者に対する個別支援をすることで、生活習慣病等の重症化予防を行う。

##### (3) ポピュレーションアプローチ事業【1,627千円】(新規)

通いの場等において口腔ケア及び低栄養予防の普及啓発・個別相談を行う。また、必要に応じて健診・医療等の受診勧奨を行う。

予算額(新規・拡充)  
17,870千円

問合せ  
国保年金課長  
塩澤 満 内線3201  
保健衛生担当副参事  
平山 千富 内線3521  
福祉保健部副参事  
澤田 敦子 内線3411



# 心のSOSを受け止めます！ 児童・生徒、保護者のための SNS相談窓口

予算額(継続)  
6,391千円

問合せ  
教育委員会事務局  
指導室長  
加藤 康弘 内線5140

## 1 目的

気軽に、いつでも相談できるSNSの相談窓口を開設し、児童・生徒、保護者が学校生活の悩みや不安等を一人で抱え込むことなく、相談できる体制を整備することで、心理的不安を軽減し、早期解決へつなげる。

## 2 主な事業内容

区立小学校4～6年生・中学校1～3年生及びその保護者を対象としたSNSの相談窓口の開設

【6,391千円】(継続)

### ・相談時間

平日午後5時から午後10時まで

### ・相談の流れ

- (1) 児童・生徒、保護者がアプリを使用して相談する。
- (2) 相談員(臨床心理士等)が相談内容の聞き取りや回答を行う。

## 3 その他

- (1) 令和2年11月からSNS相談窓口を開設
- (2) 延べ相談件数279件(令和2年12月末現在)

## ■相談イメージ



### どこでも相談できる

インターネット環境があれば、  
タブレット端末等で相談が可能

### 他人に知られずに 相談できる

匿名で相談が可能。相談内容や  
相談員とのやり取りは他人には  
分からない

### いじめ等の 抑止ができる

いじめを発見した等の  
第三者も報告が可能

### 早期の相談・対応が できる

対話せずに相談が可能。  
緊急性の高い相談には  
相談員がすぐに対応

5

今こそチャンス！

トランスフォーメーションを熱烈サポート！

## 区内企業の持続的な発展を支援

予算額(新規)

34,000千円

問合せ

経営支援課長

岩本 健一郎 内線5421

## 1 目的

ポストコロナ・ウィズコロナの時代に対応するための区内企業の取組を支援することで、区内産業の持続的な発展を図る。

## 2 主な事業内容

## (1) 区内企業ビジネスモデル転換支援事業の実施

【30,000千円】(新規)

区内企業が取組む新分野展開、業態転換、事業・業種転換等の計画策定を支援する。

## (2) 人材確保・定着支援の推進【4,000千円】(新規)

区内企業が取組む働きやすい環境整備への補助を行う。

## ア.就業規則の作成・見直し等

補助率：2分の1

上 限：10万円

## イ.職場の環境整備

補助率：2分の1

上 限：100万円

## (1) 区内企業ビジネスモデル転換支援事業の実施



## (2) 人材確保・定着支援の推進

区内企業に対する補助の内容

|     | 就業規則の作成・見直し等 | 職場の環境整備 |
|-----|--------------|---------|
| 補助率 | 2分の1         |         |
| 上限  | 10万円         | 100万円   |

## 例)



トイレ・更衣室など  
オフィス環境の整備



テレワーク・出退勤  
システム導入など  
働く環境整備



区内企業同士での  
合同研修など  
学び環境の整備

# 新型コロナウイルス感染症に 対応した高齢者事業の展開

## 1 目的

新型コロナウイルス感染症拡大防止に配慮した新しい生活様式に合わせた事業展開を行う。

## 2 主な事業内容

### (1) 高齢者福祉サービスのしおり「たんぽぽ」の作成 【15,930千円】(拡充)

すべての65歳以上の高齢者に、健康づくりから医療・介護までの情報セットを自宅に届ける。(ホームページでも公開)

### (2) 高齢者に関するICT環境の整備

#### ア. 高齢者向けICT講習会の実施 【200千円】(新規)

情報経営イノベーション専門職大学と連携し、高齢者向け講習会を行う。

スマホでの申請手続きを始め、オンラインでの介護予防教室、見守りなどの実施に向けて、高齢者のメディアリテラシーの向上を図る。

#### イ. 高齢者支援総合センターとのオンラインシステムの整備 【5,166千円】(継続)

オンラインを活用した事業展開を行うための環境整備を、引き続き行う。

予算額(新規・拡充・継続)

21,296千円

介護保険課(1) 15,930千円

高齢者福祉課(2) 5,366千円

問合せ  
介護保険課長  
岩下 弘之 内線3491  
高齢者福祉課長  
若菜 進 内線3410  
福祉保健部副参事  
澤田 敦子 内線3411

### ■ 高齢者福祉サービスのしおり 「たんぽぽ」をお届け！



健康づくりから医療・介護までの  
情報をセットにします！

### ■ 高齢者向けICT講習会の実施

情報経営イノベーション専門職大学



**本当は、高齢者こそ便利なICT！**

情報経営イノベーション専門職大学と連携！  
“新しい生活様式”を目指して、  
高齢者向けにわかりやすいICT講習会を実施

### ■ 高齢者支援総合センターとの オンラインシステムの整備

新しい日常に対応したオンラインを活用した  
事業展開（講座、介護予防事業、相談など）が  
できるよう環境整備をしていきます！



# ～生涯健康都市の実現に向けて～ 新保健施設等複合施設の建設

予算額(継続)  
440,538 千円

## 問合せ

新保健施設等開設準備担当副参事  
平山 千富 内線3521

公共施設マネジメント担当課長  
戸梶 大 内線3751

## 1 目的

区民の健康づくりや母子保健、災害医療体制の拠点として、多様化する健康課題に迅速に対応するため、保健所・子育て・教育の機能を複合化した、総合的な保健施設の整備を行う。

## 2 施設概要

### (1) 整備予定地

墨田区横川五丁目7番

### (2) 整備概要

【敷地面積】: 5,334.73㎡

【建築面積】: 約2,840㎡(本体建物)

【延べ面積】: 約9,680㎡(本体建物)

【階数】: 地上4階

【構造】: 鉄骨造

【用途地域】: 第1種住居地域、準工業地域



### (3) 整備スケジュール

令和元～3年度 基本設計・実施設計

令和3年度 着工

令和6年度 竣工・開設

## 3 主な事業内容

建設工事費・工事監理費 【439,900千円】

その他経費 【638千円】

※翌年度以降への債務負担行為額 【4,283,000千円】

## 区民の健康づくりに向けた様々な課題



## ポストコロナ時代に対応した「健康づくりの拠点」 “誰も取り残さない”生涯健康都市を実現

### 整備コンセプト

#### 「つなぐ・つながる」

##### 「人と人」

- ・区民と区民の交流を促進
- ・相談窓口にならずつながる
- ・地域で支え区民が主役の健康づくり

##### 「情報」

- ・各専門部署の迅速な連携
- ・ICTを活用した健康情報の発信
- ・データ連携とデータヘルスの推進

##### 「安全」

- ・災害医療体制の拠点
- ・新たな感染症にも柔軟に対応
- ・区民のプライバシーを守る

### 機能連携イメージ



※名称は仮称

### 外観・内部イメージ



【受付カウンター・執務室】  
ICTの活用により  
「待たない」「書かせない」  
窓口の実現を目指す



【エントランスホール】  
吹抜の設置により  
換気を促進し、明るい空間に

## GIGAスクール構想の推進

(デジタルドリルの導入による家庭学習の促進)

## 1 目的

「GIGAスクール構想」により子どもたち1人に1台タブレット端末を整備し、令和3年1月からはグループ学習で利用するなど活用を開始している。子どもたちがタブレット端末を使って個別に最適化された学びを実現する。

## 2 主な事業内容

## (1) デジタルドリルの導入【20,020千円】(新規)

自動採点機能を備えたデジタルドリルを導入し、主に家庭学習で利用する。問題の正誤状況など各児童・生徒の取組内容を把握できるので、教員が授業での指導にも役立てることができる。

## (2) 家庭でのWi-Fi環境整備支援【30,000千円】(新規)

準要保護相当世帯を対象にモバイルルーターを貸与することで、オンライン学習の環境を整え、家庭学習を支援する。

ア. モバイルルーターの貸与(使用料及び通信費等)  
【28,072千円】※初期費用含む  
イ. その他事務経費【1,928千円】

予算額(新規・拡充)  
50,020千円

問合せ  
教育委員会事務局  
すみだ教育研究所長  
石原 恵美 内線5231  
学務課長  
西村 克己 内線5121

## ■ デジタルドリルの導入

活用例

家庭学習として  
取組

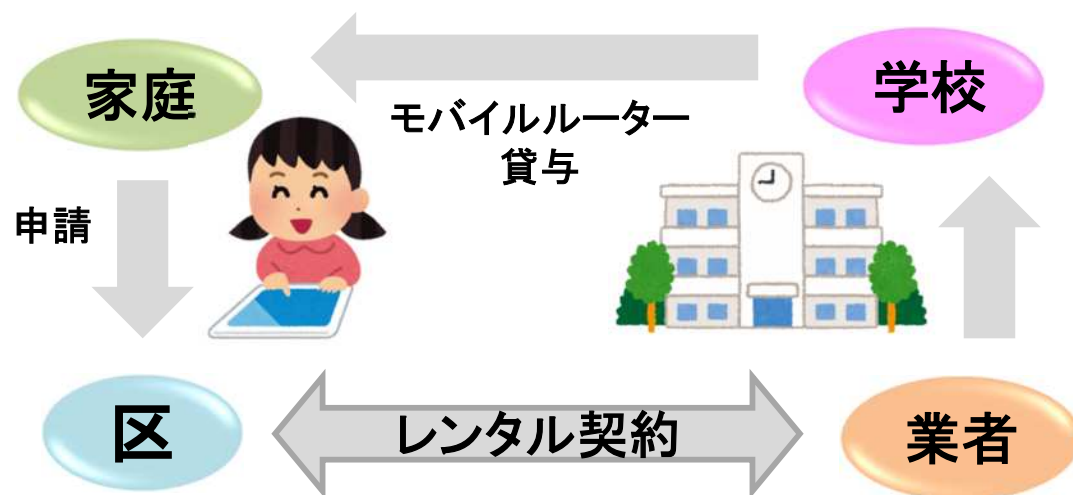
繰り返しにより知識  
の定着を図る

主体的に学ぶ  
姿勢を育成

学習意欲の向上

知識の定着

## ■ Wi-Fi環境整備支援(モバイルルーターの貸与)



## 浸透していく新しい生活様式 オンライン手続・Web会議環境の充実

予算額(新規・拡充)

19,533千円

土木管理課(1) 16,000千円

情報システム担当(2) 3,533千円

問合せ

土木管理課長

浮田 康宏 内線5001

情報システム担当課長

坂田 勝彦 内線3651

### 1 目的

- (1) 自転車駐車場の申請受付に民間活力を導入し、便利で人との接触がないスマホ申請やキャッシュレス決済を導入する。自転車利用環境の向上を図るとともに、新型コロナウイルス感染症対策に貢献する。
- (2) 新型コロナウイルス感染症対策として、オンラインによる会議やセミナーを開催できる環境を整備し、新たな日常に対応した働き方を実践する。

### 2 主な事業内容

#### (1) 自転車駐車場申請の電子化【16,000千円】(新規)

自転車駐車場の次年度分の申請受付、抽選、承認、納付案内、利用承認証等の発行までの業務を一括して委託する。その際、従来の紙申請での受付業務システムに加えて、スマートフォンやPCからインターネット経由で申請を受理し、承認等の通知をメールで送信、利用料の納入もクレジットカード、交通系ICカード等多彩な支払方法に対応できる仕様とする。

#### (2) Web会議ツールの拡充【3,533千円】(拡充)

会議やセミナー等のホストとして、より円滑な事業運営を図るために、ライセンスの取得及びヘッドセットを購入する。

### (1) スマホ申請、キャッシュレス決済導入のイメージ

#### ① スマホ等で申請



#### ② スマホ等で決済



### (2) Web会議ツールのイメージ

タブレット端末の各課配布(令和2年度実施)

Web会議用有料ライセンス(Zoom)の取得  
及びヘッドセットの導入により、Web会議の利用を促進



Zoomライセンス  
+ ヘッドセット



# 子育て応援サポート！ 子育て家庭の支援を強化

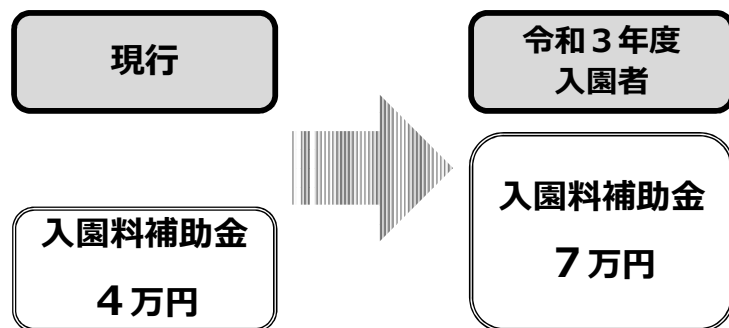
## 1 目的

子育て家庭に対して、さらに支援を強化することで、安心して子育てができる環境を整備する。

## 2 主な事業内容

### (1) 私立幼稚園(類似施設含む)入園料補助事業 【46,900千円】(拡充)

私立幼稚園、私立認定こども園及び類似施設に入園する園児の保護者に対する入園料補助金を、上限を4万円から7万円に拡充。経済的な負担を軽減し、私立幼稚園への就園を支援し、待機児童対策の一助とする。



### (2) 多胎児家庭外出サポート事業【728千円】(新規)

多胎児を養育しているご家庭に対して、区が養成・認定した子育てサポーターを派遣し、乳幼児健診等の付き添いなど外出に伴う支援を行う。

## 予算額(新規・拡充)

47,628千円

子ども施設課(1) 46,900千円

子育て支援総合センター(2) 728千円

問合せ

子ども施設課長

高橋 淳一 内線3451

子育て支援総合センター館長

梅原 和恵 電話5630-6351

## 私立幼稚園(類似施設含む)入園料補助事業

### ●補助金交付までの流れ



※実際に納入した額が7万円に満たない場合は、納入した額となります。

## 多胎児家庭外出サポート事業

### ●サポート概要



| 対 象     | 3歳未満の多胎児のいる世帯 |        |
|---------|---------------|--------|
| 利用可能時間  | 1歳未満          | 月8時間まで |
|         | 1歳以上2歳未満      | 月6時間まで |
|         | 2歳以上3歳未満      | 月4時間まで |
| 利 用 料 金 | 1時間           | 500円   |

# 公私のタッグでニーズに応える！ 子育て支援施設の整備・充実

## 1 目的

子ども・子育て支援総合計画に基づく保育所・学童クラブの整備により、さらなる待機児童対策を推進する。また、保育所等整備計画に基づき、区立保育所へ民間活力を導入し、保育サービスの充実と効率的な保育所運営を実施する。

## 2 主な事業内容

### (1) 私立保育所等整備助成事業【303,568千円】(拡充)

ニーズの高い地区で、認可保育所設置・運営事業者を公募・選定し、施設整備費等を補助。保育所等の円滑な開設・運営を支援する。令和3年度中に開設支援を行い、令和4年4月に120人程度の保育定員を拡充する。

### (2) 学童クラブの新設【26,997千円】(拡充)

学童クラブの増設や定員拡充を図り、令和3年度中に2か所を整備し、令和4年4月に計50か所にする。

また、児童館事業や放課後子ども教室と連携した事業の充実による居場所の確保を進める。

### (3) 区立保育所への民間活力導入事業

【233,478千円】(拡充)

旧墨田福祉作業所跡地に墨田区ひきふね保育園を移設し、公私連携制度を導入した民設民営の保育所とする。

## 予算額(拡充)

564,043千円

子育て政策課(1)(2) 330,565千円

子育て支援課(3) 233,478千円

問合せ

子育て政策課長

高橋 義之 内線3401

子育て支援課長

田村 俊彦 内線3441

## ■私立保育所等整備助成事業

・令和2年4月に新規開設した「すこやか本所保育園」(認可保育所)



## ■区立保育所への民間活力導入事業

・区内初の公私連携型保育所を整備

【スケジュール(予定)】

～令和3年2月 旧墨田福祉作業所解体工事  
令和3年3月～ 公私連携型保育所等建築工事  
令和4年4月 開設



完成予定図



協定締結

保育サービスの充実

【公私連携型保育所等施設概要】

| 名称       | クローバーこども園        |                          |
|----------|------------------|--------------------------|
| 構造       | 鉄筋コンクリート造 地上3階建て |                          |
| 内容       | 保育所              | 定員110名                   |
|          | 新 学童クラブ          | 定員40名                    |
|          | 新 定期利用保育事業       | 定員8名                     |
|          | 新 一時預かり事業        | 定期利用保育事業が定員に満たない場合に実施する。 |
|          | 新 その他            | 地域活動室を設置する。              |
| 整備・運営事業者 | 社会福祉法人 愛理会       |                          |

# 子どもをまもる。家族をまもる。 アーリーケアはじめます！

## 1 目的

児童虐待の未然防止を徹底するため、子育て家庭をとりまく関係機関との連携等を通じて、「支援が必要な家庭」を早期に把握し、支援のコーディネートをすることで、子育てしやすい環境を整備する。

## 2 主な事業内容

### (1) アーリーケアチームの設置

心理面でのアプローチを含め、家族全体を捉えた多角的なアセスメントや保護者支援を行う高い専門性を備えた職員（保健師、心理職等）によるチームを設置し、アウトリーチにより支援が必要な家庭を把握し、支援につなげていく。

### (2) 要保護児童対策地域協議会の強化

調整機関に専任職員を配置し、よりきめ細かにケースの進行管理を行うとともに、関係機関への研修実施等により対応力向上を図る。

### (3) 子育て支援サービスの充実に向けたニーズの把握

子育てに不安を抱える家庭にとって必要なサービスとは何か、ニーズを適切に把握し、行政として提供できる子育て支援メニューの充実に向けた検討を行う。

予算額(新規)  
1,000千円

問合せ  
子育て支援総合センター館長  
梅原 和恵 電話5630-6351  
子育て政策課長  
高橋 義之 内線3401

## ■アーリーケアチームの設置



相談を待っている体制から  
積極的なアウトリーチへ



母子保健や心理の  
専門職に相談



子どもの発達や特性に  
合わせたアドバイス

## ■要保護児童対策地域協議会の強化



関係機関の連携を深め、地域で家庭を支える仕組みをバージョンアップ

# 楽しく遊ぶ・うるおう・安らぐ環境づくり 子どもの遊び場と水辺の整備

予算額(継続)  
53,000千円

道路公園課(1) 40,000千円  
都市整備課(2) 13,000千円

問合せ  
道路公園課長  
齋藤 雄吉 内線5051  
都市整備課長  
天海 晴彦 内線3911

## 1 目的

子どもを安心して楽しく遊ばせることができるよう、公園・児童遊園や河川空間を、うるおいと安らぎが感じられる環境に整備する。

## 2 主な事業内容

(1)子育てにやさしい公園の整備【40,000千円】(継続)

個人の善意による寄付金を活用し、かしわ児童遊園を再整備する。(令和4年4月開園予定)

また、なつめ公園の再整備に向け、基本・実施設計を、地元の方々とともに進める。

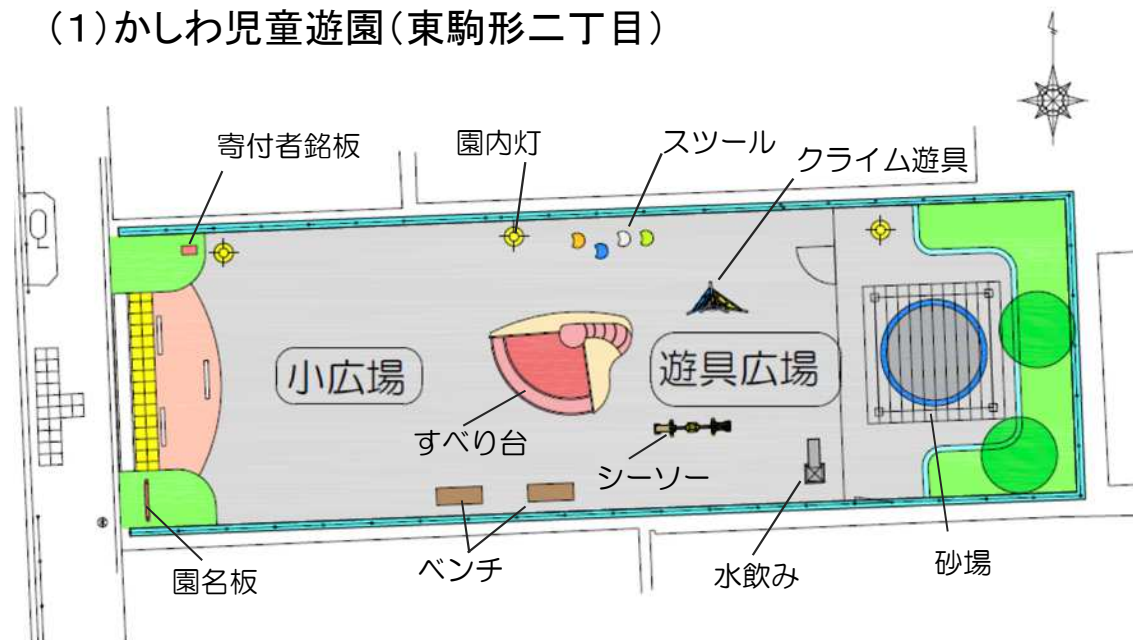
(2)江東内部河川整備事業【13,000千円】(継続)

横十間川(天神橋～神明橋)において、都が河川整備計画に基づき、整備を行っている。

区は、整備される水辺遊歩道を、より安全・安心に利用でき、また、うるおいと安らぎを感じられるよう、照明灯設置や高木植栽を行う。

## ■整備イメージ

(1)かしわ児童遊園(東駒形二丁目)



(2)江東内部河川整備事業(横十間川:天神橋～神明橋)

○照明灯イメージ



○遊歩道イメージ



# 密集市街地のまちづくり

予算額(継続)  
346,672千円

問合せ  
防災まちづくり課長  
椎名 康明 内線3971

## 1 目的

区北部地域は、老朽木造建築物が密集する市街地を形成しており、不燃建築物への建替促進や避難路の拡幅等を推進している。特に、京島周辺地区と鐘ヶ淵周辺地区は、東京都が実施する不燃化特区にも指定されており、一層の安全性向上を図っている。

令和3年度は道路や広場等の基盤整備や不燃建築物への建替え、共同化等を引き続き促進していく。

## 2 事業内容

### (1) 京島地区・北部中央地区まちづくり事業(住宅市街地総合整備事業) 【62,279千円】

優先整備路線の整備を推進するとともに、地元協議会と京島まちづくり計画(大枠)の見直しを行い今後のまちづくりの方向性を定める。

ア.京島地区まちづくり事業 [61,932千円]

イ.北部中央地区まちづくり事業[347千円]

### (2) 鐘ヶ淵周辺地区防災都市づくり推進事業【121,679千円】

連続立体交差化の実現に向け優先整備路線の整備を推進する。

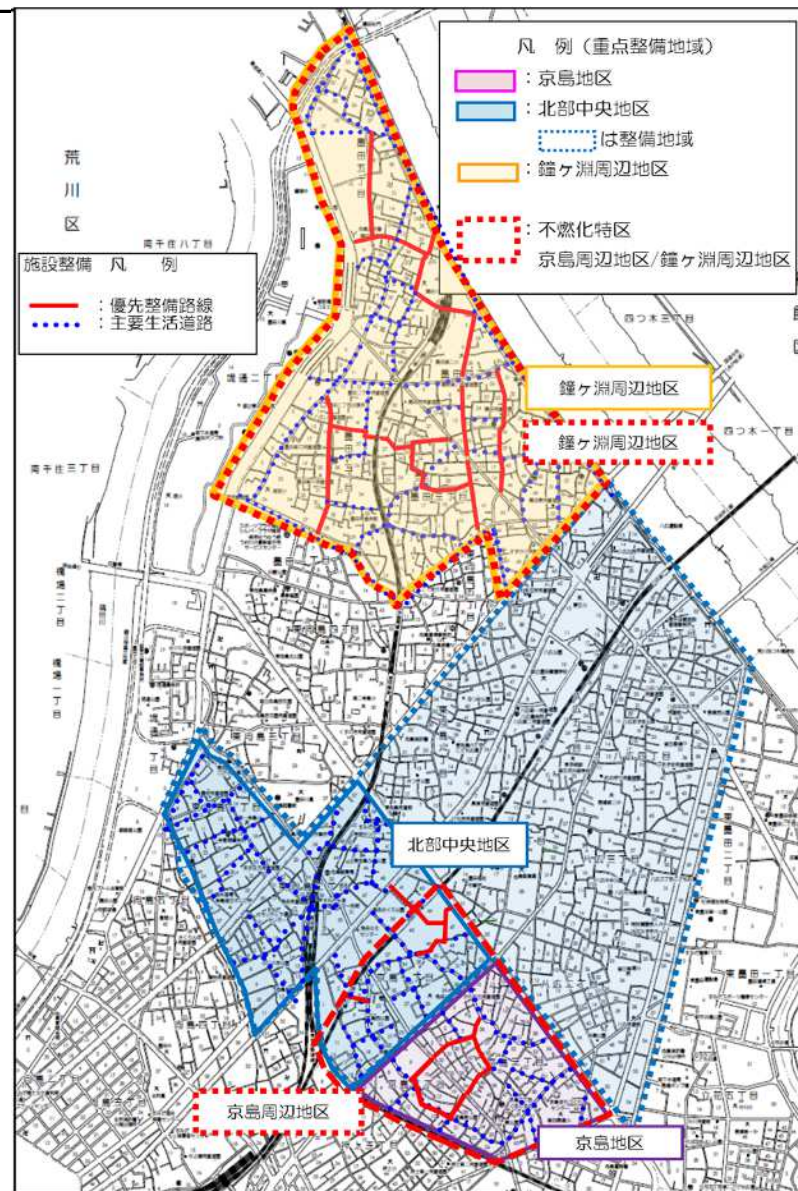
ア.鐘ヶ淵周辺地区まちづくり事業(住宅市街地総合整備事業)

[109,238千円]

イ.鐘ヶ淵駅周辺地区のまちづくり [12,441千円]

### (3) 木密地域不燃化プロジェクトの推進(不燃化特区)【162,714千円】

京島周辺地区と鐘ヶ淵周辺地区においては、不燃化特区助成を活用し、建替えを促進する。また、現地事務所(まちづくりの駅)に常駐するまちづくりコンシェルジュが建替えプランの提案や戸別訪問を行うことで建替え意欲の醸成につなげ一層の安全性向上を図る。



# 燃えない壊れない、災害に強いまちづくり！ 不燃化・耐震化の促進

予算額(継続)  
324,210千円

問合せ  
防災まちづくり課長  
椎名 康明 内線3971

## 1 目的

災害から区民の生命と財産を守ることのできる燃えない・壊れないまちを実現するため、建替・改修費用等の一部を助成することにより、建築物の不燃化・耐震化を促進する。

## 2 主な事業内容(継続)

### (1) 不燃化促進助成事業【126,947千円】

○基本助成費 1棟 2,100千円、加算助成費等

### (2) 主要生活道路沿道不燃化助成事業【4,900千円】

○基本助成費 1棟 1,500千円、加算助成費等

### (3) 防火・耐震化改修助成事業【6,850千円】

○基本助成費 1棟 1,000千円、加算助成費等

### (4) 民間建築物耐震診断助成事業【10,872千円】

○非木造建築物耐震診断助成費、無料耐震相談経費等

### (5) 木造住宅耐震改修促進助成事業【78,700千円】

○耐震診断・耐震改修・除却助成費等

### (6) 分譲マンション・緊急輸送道路沿道建築物等 耐震化促進事業【28,586千円】

○耐震診断耐震改修助成費、耐震化アドバイザー経費等

### (7) 特定緊急輸送道路沿道建築物 耐震化促進事業【67,355千円】

○既存建築物除却・耐震改修助成費等

## 〇木造住宅耐震改修事例写真



外壁筋交い補強



内壁筋交い補強



# 区民が安心して避難できるように！ 避難所の運営体制と環境の整備

予算額(新規・継続)  
17,184千円

問合せ  
防災課長  
山中 淳一 内線3551

## 1 目的

コロナ禍でも地震や台風時に区民が安心して避難できる避難所をつくることで、災害からの逃げ遅れをなくし、犠牲者ゼロを目指す。

## 2 主な事業内容

### (1)総合防災訓練の実施【14,324千円】(継続)

従来の区民参加型訓練に加えて、地域BWAを活用した効率的な避難所の運営体制、コロナ禍での開設・受入方法等を取り込んだ「避難所運営訓練」を実施する。

### (2)避難所における感染症対策物資の充実

【2,860千円】(新規)

新型コロナウイルス感染症等の感染による重症化リスクが高い要配慮者用として「段ボールベッド」を新たに配備する。

## 避難所における感染症対策物資の充実

感染症対策物資の充実のため、「段ボールベッド」を400台配備

【段ボールベッド導入によるメリット】

- ★床に付着したウイルスやほこりを吸い込むリスクの軽減！
- ★エコノミークラス症候群の予防！
- ★パーソナルスペースの確保！
- ★身体への負担軽減！

## 総合防災訓練(避難所運営訓練)の実施

避難所の開設・運営を一連の流れで実施して、区職員と区民の連携要領を訓練する。また、コロナ禍対策を重視する。

### 【地域BWAを活用した効率的な避難所の開設・運営】

災害情報管理システム  
(地域BWAにより接続)

災害対策本部へ  
避難所の状況等報告

災害対策本部から  
不足物資等の支援



### 【コロナ禍での避難所の開設・避難者の受入れ】



発熱症状等の確認

ソーシャルディスタンスの確保

段ボールベッドの活用

## 防災対策のステージアップ！ 重点課題の取組を強化します

予算額(新規・拡充)  
42,849千円

問合せ  
防災課長  
山中 淳一 内線3551

### 1 目的

現在、墨田区が重点的に取組んでいる防災対策のうち、要配慮者支援対策、大規模水害時の避難、防災行政無線の取組を強化し、さらなるステージアップを目指します。

### 2 主な事業内容

#### (1) 要配慮者個別支援プラン作成【576千円】(拡充)

令和2年度に実施したモデル事業の対象エリア(早期の立ち退き避難が必要な区域)の未着手部分に事業を展開します。

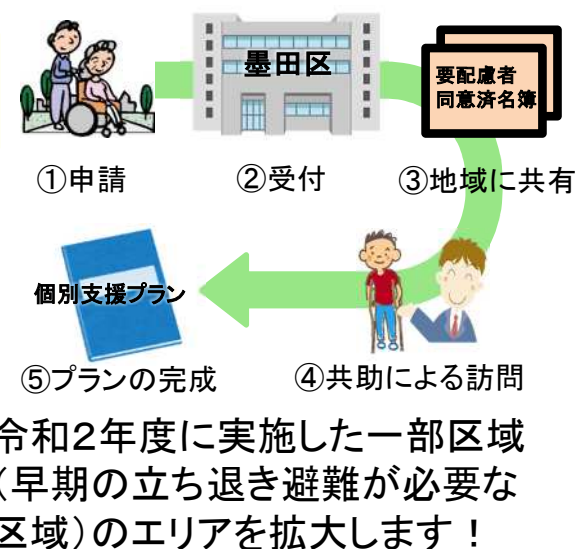
#### (2) 『水害ハザードマップ』の改定【28,061千円】(新規)

大規模水害時の広域避難・垂直避難の考え方や高潮、雨水出水の最新の想定データを考慮した水害ハザードマップを作成します。

#### (3) 防災行政無線子局の追加【14,212千円】(拡充)

防災行政無線の子局を順次増設し、区内の隅々まで放送内容が聞こえやすい環境を目指します。

### 要配慮者支援体制の拡充



水害ハザードマップの改定  
最新情報を追加します！



広域避難  
垂直避難

高潮想定

雨水出水想定

### 防災行政無線子局の追加



新たに子局  
を追加し、  
聞こえやす  
い環境を目  
指します。

# 地域共生社会の実現を目指します！ 包括的支援体制整備事業

予算額(新規)  
20,991千円

問合せ  
福祉保健部副参事  
平井 千枝 内線3301  
厚生課長  
須藤 浩司 内線3351

## 1 目的

区民の複雑化・複合化する支援ニーズに対応するため、包括的な支援体制を整備する。  
それによって、地域生活課題の解決に資するとともに、地域共生社会の実現を目指す。

## 2 主な事業内容

### (1) 包括的相談支援及び多機関協働事業等の実施 【571千円】(新規)

専門チームが各相談機関と連携し、包括的に支援を行うことで、複雑化・複合化した生活課題を解決していく。

※令和3年度は、体制整備、事業スキームの構築及びモデル事業を実施していく。

### (2) 参加支援及び地域づくりに向けた支援の実施 【20,420千円】(新規)

区民が地域社会に参加する機会を確保できる支援、地域住民主体の課題解決や相談、居場所づくり等を行う。

これまで社会福祉協議会が実施してきた、地域福祉プラットフォーム事業を発展させ、区と社協をはじめとする関係機関との連携を強化し、相談者に寄り添う伴走型の支援を行っていく。



# 「サブス区」で小学生が起業！？ スタートアップ連携促進事業

予算額(継続)  
25,000千円

問合せ  
経営支援課長  
岩本 健一郎 内線5421

## 1 目的

新たな経済の担い手となりうるスタートアップ企業等の集積を加速し、スタートアップのまち“すみだ”のイメージ定着を図るとともに、変化し続ける社会状況に柔軟に対応できる人材を生み出すことにより、将来的な区内経済の飛躍を図る。

## 2 主な事業内容

### (1)「サブス区小学生スタートアッププロジェクト(仮称)」

- ・小学生が情報経営イノベーション専門職大学(iU)の大学生等とチームを形成し、起業を目指すプログラムを実施。

### (2)「サブス区」によるスタートアップ誘致

- ・スタートアップ情報WEBサイト「サブス区」による、区内にスタートアップを誘引するプロモーションを実施。
- ・小学生が実際に起業するまでのプロセスを追いかけて、区内外に発信する。

スタートアップ情報WEBサイト  
「サブス区」



サブス区小学生SUPJイメージ



オンライン講義イメージ



起業に必要な知識や、社長としての考え方、ノウハウなどを学習する講義をオンラインにより開催する。

ミライに向けた実証実験がいよいよスタート！

## ハードウェアスタートアップ拠点構想

予算額(新規)  
31,356千円

問合せ  
経営支援課長  
岩本 健一郎 内線5421

### 1 目的

本区は、多種多様な製造業が集積する都内有数の「産業のまち」である。

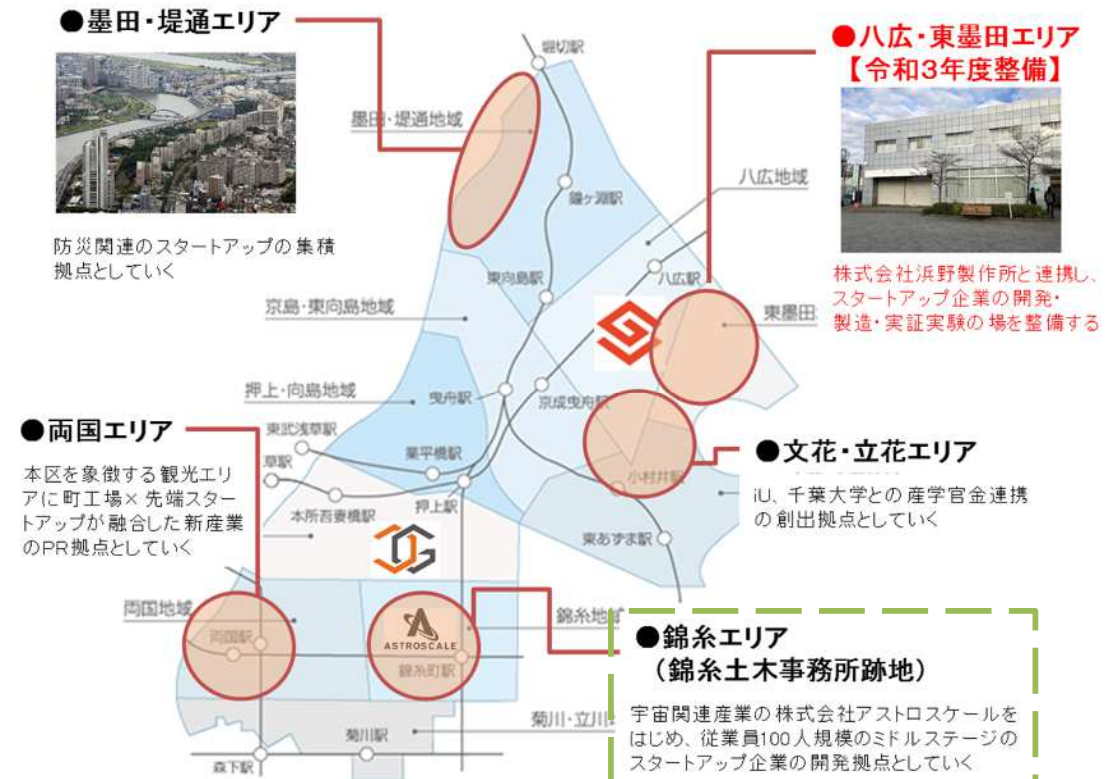
この特徴を生かし、区内をいくつかのエリアに分け、それぞれのエリアを、「区内企業とスタートアップ企業が連携し、先端技術を生み出す新たな産業の集積地」＝「ハードウェア・スタートアップ拠点」としていく。

### 2 主な事業内容

#### ・ハードウェア・スタートアップ拠点の整備

(八広・東墨田エリア)【31,356千円】(新規)

株式会社浜野製作所と連携し、ハードウェア・スタートアップが町工場と連携しながら、開発・製造・実証実験を行う場を整備する。



※横十間川より望む  
(計画段階のイメージであり、今後変更の可能性があります)



# 世界の廣村デザイン、ハースト婦人画報社の 二大強力パートナーが参戦！ すみだ地域ブランド戦略再始動！

予算額(新規・継続)  
 74,091千円

問合せ  
 産業振興課長  
 瀬戸 正徳 内線5431

## 1 目的

すみだ地域ブランド戦略の10年の実績を踏まえた新戦略を開始し、ものづくりを軸としたさらなるブランディングによるイメージアップとシビックプライドの向上を図る。

## 2 主な事業内容

### (1) 新すみだモダン事業【11,000千円】(新規)

従前の「商品(モノ)」だけでなく、「取組(コト)」も顕彰し、クリエイティブディレクター統括による新商品開発等にも注力する。さらに、新たな事業内容を標榜するロゴマークを、東京2020大会のピクト開発を手掛けた廣村デザインの監修により刷新する。

### (2) プロモーション事業【22,100千円】(新規)

過去10年の実績・今後の本区が目指す産業の姿等をハースト婦人画報社と協力し、「ブランドブック(冊子・ウェブ)」にまとめ、また有名セレクトECショップと連携したプロモーションを実施する。

### (3) 産業支援施設の運営【36,991千円】(継続)

東京ミズマチの産業支援施設すみずみにて、主にすみだモダン認証商品の物販を行うほか、産業・ものづくり・他地域との交流等をテーマとした企画展を実施する。

## 新生すみだモダン

ロボットや人工衛星も！



- 1 「モノ」から「コト」まで対象範囲を拡大し、顕彰！
- 2 商品の「公募」から「発掘・開発(クリエイティブディレクター総括)」へと昇華！
- 3 二大パートナーによる、東京オリパラを機に強力なプロモーションを展開！

新ブランド戦略を印象化  
 すみだモダンロゴマーク刷新

区内産業の過去・未来をストーリー化  
 ブランドブック制作(冊子・ウェブ)



loft &



\* 現マーク

廣村正彰氏  
 (廣村デザイン代表)



出口由美氏  
 (元 婦人画報編集長)

## 4 オンラインと実店舗の両輪による販路拡充！



◀ セレクトECショップ  
 (スタイルストア)との連携

▶ 産業支援施設すみずみ  
 (東京ミズマチ内)での企画販売



ものづくりを軸とした更なるブランディングを実現！

## 22 さらなる商店街振興策の推進

【New Lifestyle】

～新しい生活様式に対応した  
商店街があなたのすぐそばに～

予算額(拡充)  
15,000千円

問合せ  
産業振興課長  
瀬戸 正徳 内線5431

### 1 目的

新しい生活様式が求められている中で、区内商店街を盛り上げるための環境として、キッチンカー事業等を展開し、商業者もお客様も満足できる魅力的な商店街を創出する。

### 2 主な事業内容

さらなる商店街振興策の推進【15,000千円】(拡充)

#### (1) 地域力を育む商業空間創出事業

令和2年度に実施したキッチンカー事業の規模をより拡大するため、キッチンカーを2台に増やし、「テイクアウト・デリバリーの推進」に商業者がチャレンジできる商業空間の創出を支援する。

#### (2) 「まちゼミ区内全域版」実施事業

「新しい生活様式推進宣言店ステッカー」を貼っている店舗を対象に、店主やスタッフが講師となり、店舗の特徴や知識を説明し、お客様とのコミュニケーションを図ることにより商店街・商店のファンを増やす。



## 向島花街リニューアル大作戦！

## 1 目的

向島花街の伝統文化を守り、後世に承継するとともに、隅田公園再整備、見番通りの無電柱化整備を行うことで、様々な交流が生まれる憧れのまち「向島」の活性化を図る。

## 2 主な事業内容

## (1) 向島花街の新生事業【7,000千円】(継続)

墨田区、向島墨堤組合、墨田区観光協会との三者連携により、向島地域の風情あるまちづくりへの支援、伝統文化の担い手である芸妓の後継者育成支援及びインバウンド回復を見据えた料亭の受入環境支援等を行う。

## (2) 隅田公園再整備事業(日本庭園～言問通り周辺)

【10,000千円】(新規)

隅田公園の南側再整備で生まれた賑わいを向島方面へ拡げることで、回遊性とさらなる公園の価値の向上を図る。

- ・再整備基本設計及び民間活力導入におけるサウンディング調査

## (3) 無電柱化整備事業【18,910千円】(継続)

墨田区無電柱化整備計画に基づき、区道見番通りの無電柱化(道路バリアフリー化及び景観整備を含む。)を実施する。

- ・電線共同溝実施設計等

予算額(新規・継続)  
35,910千円

観光課(1) 7,000千円  
都市整備課(2) 10,000千円  
道路公園課(3) 18,910千円

問合せ  
観光課長  
楠 幸輔 内線5481  
都市整備課長  
天海 晴彦 内線3911  
道路公園課長  
齋藤 雄吉 内線5051



風情あるまちづくり

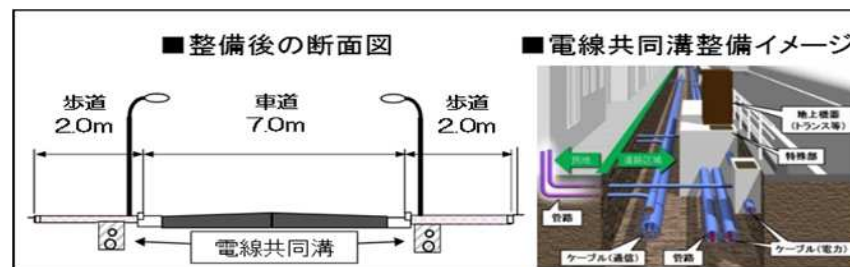
芸妓の後継者育成

料亭の受け入れ環境整備

向島地域の  
持続的な活性化

再整備範囲の日本庭園

- ・・・隅田公園全域
- ・・・再整備済み範囲  
(北十間川・隅田公園観光  
回遊路整備事業)
- ・・・再整備実施範囲  
(日本庭園～言問通り周辺)
- ・・・区道見番通り



# きっかけは東京2020大会！ 世界へ発信！すみだの魅力

予算額(継続)

8,436千円

地域教育支援課(1)4,436千円

観光課(2)4,000千円

問合せ

地域教育支援課長

石岡 克己 内線5151

観光課長

楠 幸輔 内線5481

## 1 目的

墨田区とオリンピックとの歴史的な関係を幅広い世代に発信し、大会へ向けた機運や関心を高めるとともに、区民の郷土文化に対する理解を深め、郷土意識の高揚につなげる。

また、台東区との、広域的な観光施策を展開することにより、新型コロナ収束後を見据えたインバウンド需要の創出を図る。

## 2 主な事業内容

### (1)すみだのスポーツの殿堂 国技館のあゆみ

【4,436千円】

東京2020大会のボクシング競技会場が国技館であることから、旧国技館をテーマにした企画展を行う。

当時のチャンピオンが試合で使用したボクシンググローブのほか、建物の変遷を示す写真等を展示する。

### (2)海外メディア向け文化体験ツアー

【4,000千円】(継続)

東京2020大会の開催時に来日する世界各国のメディア向けに、墨田区と台東区の観光資源を紹介する文化体験ツアーを行い、外国人観光客誘致に向けたプロモーション及びメディアを通した海外映像制作者との関係構築を行う。



◀ 震災前の国技館  
(大正始めごろ)



国際スタジアム時代の国技館 ▶  
(1955年(昭和30年))



◀ 花街の紹介



料亭体験のイメージ ▶

～“すみだ”だからできる、“すみだ”でしかできない  
独創的アートプロジェクト～  
「隅田川 森羅万象 墨に夢」(すみゆめ)

予算額(継続)  
25,000千円

問合せ  
文化芸術振興課長  
岐部 靖文 内線5460



## 1 目的

「北斎」「隅田川」に代表される地域資源を活かして、すみだらしいアートプロジェクトを展開し、東東京の文化創造拠点の礎を築き、東京オリンピック・パラリンピックのレガシーとして継承させていく。

## 2 主な事業内容

「隅田川 森羅万象 墨に夢」【25,000千円】(継続)

### (1) “北斎”をテーマにした多彩な企画

墨田区生誕の“北斎”をテーマにした美術や音楽、演劇、ダンスなどの企画を募るとともに、相撲や伝統工芸、ものづくりなど“すみだ”に蓄積された文化、地域資源等を新たな視点で掘り下げるプロジェクトを実現。

### (2) “隅田川”を舞台とする創作活動

“隅田川”を舞台にして、新たな創造の場として活用、親水テラスや橋、船などを用いた参加型のアートプロジェクトを展開。さらに、参加アーティストと連携し、教育現場でのワークショップ等を実施。

### (3) コロナ禍を想定したオンラインでも楽しめる取組

リアルな場とともに、オンラインを併用して視聴したり、システムを用いて参加できる双方向性ある企画を実施。すみゆめWEBにコンテンツを蓄積し、配信していく。

## 北斎 をテーマにした多彩な企画



北斎祭り



「すみゆめの七夕」演奏会 by 北斎バンド



どんどこ巨大紙相撲  
北斎すみゆめ場所

## 隅田川 を舞台とする創作活動



ファスナーの船 | 鈴木康広



YouTube視聴数125,000超

中学校美術教科書でも紹介されたアーティスト・鈴木康広氏と連携して、教育現場でのワークショップ等を開催(令和3年度版: 中学1年生美術教科書に掲載、日本文教出版)

## オンライン でも楽しめる取組



ずぼんぼ 紙芝居アニメーション  
「茶わん姫ものがたり」



EAT & ART TARO「江戸野菜のくすり箱」  
ZOOMで集う「おやつ時間」



# 皆さんに愛される施設へ！ 曳舟文化センターの管理運営

予算額(新規)  
1,223,173千円

問合せ  
文化芸術振興課長  
岐部 靖文 内線5451

## 1 目的

曳舟文化センターのリニューアルオープンにより、区民等の交流を活性化させるとともに、文化芸術活動の促進を図り、文化性豊かなまちづくりを進める。

## 2 主な事業内容

### (1)大規模修繕の実施等【1,192,238千円】(新規)

- ホール客席椅子の更新
- トイレのリニューアル
- エレベーターの更新
- LED照明改修
- 授乳室の新設等
- 備品の一部更新

### (2)指定管理者制度の導入【30,935千円】(新規)

より多くの区民に親しまれる施設を目指し、指定管理者制度を導入し、利用者サービスの向上や情報発信の強化を図る。

～リニューアルオープン 令和4年1月(予定)～

- ホームページのリニューアル
- 動画コンテンツの配信
- パンフレットの作成
- 文化情報ひろばの整備

## ホール



※写真は現在の様子

演劇、舞踊等の本格的な公演  
にも対応できる多目的ホール  
(582席)

## レクリエーションホール



※写真は現在の様子

講演会、軽運動など多目的に  
利用できる平床ホール  
(396.3㎡)

## 運営方針

連動  
・  
循環

・知ってもらう: 動画コンテンツなどによる情報発信の強化

・利用してもらう: スムーズな利用サポート

・続けて利用してもらう: アンケートなどによるニーズの把握



# 東武伊勢崎線(とうきょうスカイツリー駅付近)立体化の推進

予算額(継続)

2,905,439千円

立体化推進課(1) 2,893,303千円

拠点整備課(2) 12,136千円

問合せ

立体化推進課長

江波戸 史恭 内線3991

拠点整備課長

和田 聖子 内線3981

## 1 目的

伊勢崎線第2号踏切(桜橋通り)を中心に、約0.9kmの鉄道を高架化することで、踏切による交通事故の危険性や渋滞を解消し、安全で円滑な交通機能を確保するとともに、南北に分断されているまちの一体化を図る。

また、とうきょうスカイツリー駅北側の市街地については、鉄道の高架化や道路等の都市基盤整備を契機に、広域総合拠点にふさわしい魅力あるまちの形成を図る。

## 2 主な事業内容

### (1) 東武伊勢崎線(とうきょうスカイツリー駅付近)立体化事業

【2,893,303千円】(継続)

令和2年3月に仮線への切替えが完了し、上り線(浅草方面)高架橋工事を昨年度に引き続き進める。

### (2) とうきょうスカイツリー駅周辺整備事業

【12,136千円】(継続)

駅北側の市街地について、まちづくりのルール(地区計画等)の早期都市計画決定を目指し、地域住民とともに検討を進める。



伊勢崎線第2号踏切の渋滞状況



桜橋通り付近の高架化イメージ



上り高架橋工事(基礎杭建込み)の様子



北側に移設された伊勢崎線第2号踏切等



昨年のまちづくりの様子  
(パネル説明+アンケート)



(仮称)押上駅北口交通広場等のイメージ

# みんなが笑顔になれるまちの実現！ すみだのシティプロモーション！

## 予算額

5,994千円(新規・継続)  
広報広聴担当(1) 2,266千円  
地域活動推進課(2) 213千円  
環境保全課(3) 3,515千円

問合せ  
広報広聴担当課長  
南部 友孝 内線3611  
地域活動推進課長  
青木 裕之 内線5401  
環境保全課長  
渡邊 久尚 内線5461

## 1 目的

協治(ガバナンス)推進条例が施行10周年を迎えることを契機に、SDGsなど社会情勢の変化を踏まえ、区民・庁内職員が一体となって発信する「共創型プロモーション」という新たな考え方を構築する。

## 2 主な事業内容

### (1) 墨田区広報広聴戦略プランの改定

【2,266千円】(継続)

庁内職員や区民とのワークショップなどを通じて、共創型プロモーションを実現するプランを策定する。

### (2) 協治(ガバナンス)推進条例10周年シンポジウム

【213千円】(新規)

条例施行後のこの10年間ですみだのまちがどのように変わってきたか、そして今後どのようにあるべきかについて考える。

### (3) 第二次すみだ環境の共創プランの中間改定

【3,515千円】(継続)

地球温暖化問題に対し、従前の温室効果ガスを削減する「緩和策」に加え、熱中症や水害リスク等に備える気候変動の「適応策」を強化するため気候変動適応計画を新たに策定し、両輪態勢を整える。

みんなが笑顔に  
なれるまち



契機

対応

共創型  
プロモーション

協治(ガバナンス)10周年

SDGsなど社会情勢の変化

## ● 第二次すみだ環境の共創プラン



## “大学の知”を地域の力に！ 大学のあるまちづくり

### 1 目的

千葉大学墨田サテライトキャンパス・情報経営イノベーション専門職大学(iU)の開学により、大学の持つ資源を最大限生かし、まちづくりや地域活性化の拠点とする。

### 2 主な事業内容

#### (1)UDCすみだの設立・運営【3,223千円】

千葉大学1階を拠点に、区・千葉大学・iU・関係団体等による、将来ビジョンの検討・まちづくり社会実験・エリアマネジメント等の総合的なまちづくりを行う。

#### (2)千葉大学・iUとの主な連携事業【25,700千円】

【教育】学習状況調査を活用した課題分析

プログラミング教育の推進

【健康】区民の健康度評価研究

高齢者向けICT講習会の実施

【環境】環境共創プランの実現に向けた連携

#### (3)キャンパスコモン・あずま百樹園実施設計【26,500千円】

大学に隣接するキャンパスコモン・あずま百樹園を、大学と地域との交流の場として活用していくため、一体的に整備する。

\* キャンパスコモン: 両大学の間に位置し、大学のあるまちづくりのシンボルとなる広場

### 予算額(継続)

55,423千円

行政経営担当(1)(2) 28,923千円

都市整備課(3) 26,500千円

問合せ

行政経営担当課長事務取扱

企画経営室参事

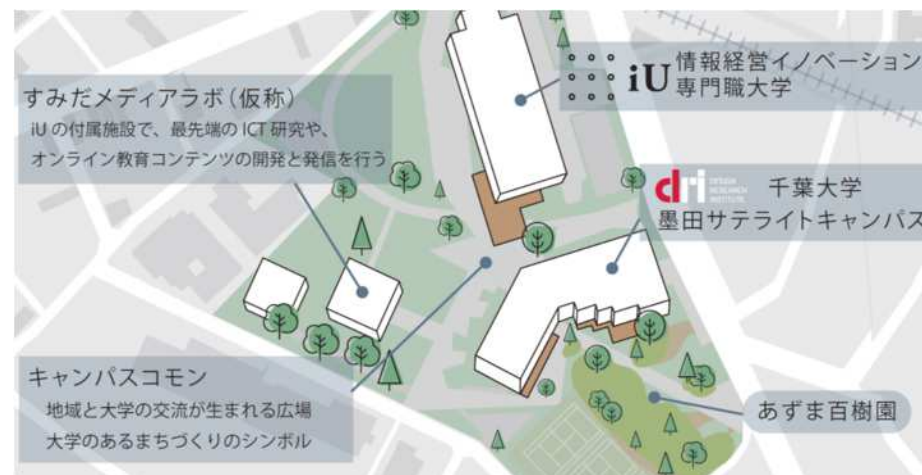
郡司 剛英 内線3711

### ◆千葉大学墨田サテライトキャンパス(令和3年4月開設)

新たな運営組織「千葉大学デザイン・リサーチ・インスティテュート(略称:dri)」が、全10学部の横断的な教育・研究を実施!



### ◆大学整備用地全体図



# ～安全・安心な大会に向けて～ 東京2020大会を契機とした 「すみだ」の活性化を推進

予算額(新規・拡充・継続)  
89,049千円

問合せ  
オリンピック・パラリンピック室長  
岐部 靖文 内線5460

## 1 目的

東京2020大会を安全・安心な環境で実施し、区の活性化と次世代に継承するレガシー構築に向けた取組を推進する。

## 2 主な事業内容

### (1) 聖火リレーの実施【39,362千円】(新規)

東京2020オリンピック・パラリンピック聖火リレーの成功と盛り上げに向け、様々な取組を実施する。

### (2) コミュニティライブサイト【39,400千円】(新規)

大画面による迫力のある競技の中継や競技体験を通じてスポーツへの関心等を高める。

### (3) ゆかりのアスリート応援【3,399千円】(拡充)

区ゆかりの選手を応援するため、区内団体等が実施するパブリックビューイングの支援を行う。

### (4) 区独自ボランティア(すみだおもてなしサポーターズ)の運営【1,877千円】(継続)

聖火リレー等のボランティア活動を行うほか、大会後の地域活性化につながるための取組を行う。

### (5) ホストタウン【5,011千円】(新規)

東京2020大会を契機にボリビア多民族国と多様な分野において交流し、地域の活性化を推進する。

## 安全・安心なTOKYO2020

大会を契機とした区の活性化  
& 次世代へのレガシー

### (1) 聖火リレーの実施



#### 区内走行日

- ・オリンピック聖火リレー:2021年7月19日(月)
- ・パラリンピック聖火リレー:未定

### (2) コミュニティライブサイト



東京ソラマチ®  
4Fスカイアリーナ

### (3) ゆかりのアスリート応援



すみだは国技館  
でボクシング!!

### (4) 区独自ボランティア



### (5) ホストタウン

